

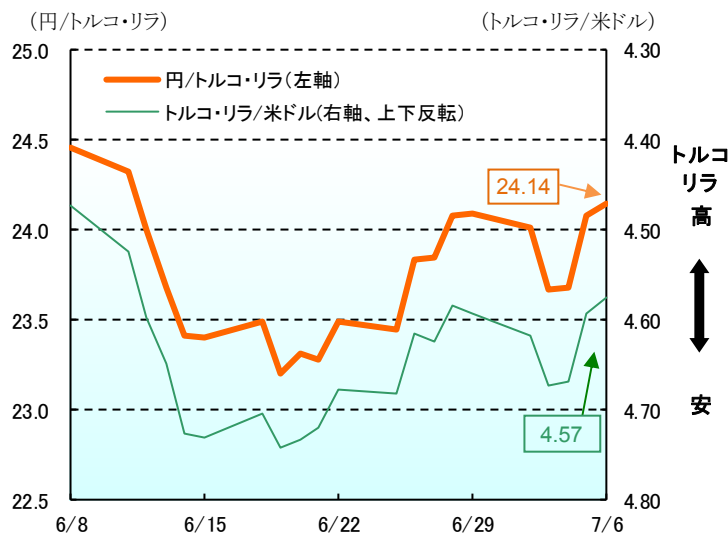
【2018年6月30日～2018年7月6日までの推移】

【1】先週の回顧

先週のトルコ・リラ相場は対米ドル、対円ともに上昇しました。またトルコの2年国債金利も上昇しました。

選挙イベントも過ぎ、市場の注目が米中の貿易摩擦に移る中、トルコ市場は材料に欠けた展開となりました。発表された6月の消費者物価指数は、通貨安を背景に、市場予想を上回って加速したことから、追加利上げ期待が高まり、短期の国債金利が上昇しました。

【トルコ・リラ 為替推移】 (2018年6月8日～2018年7月6日)



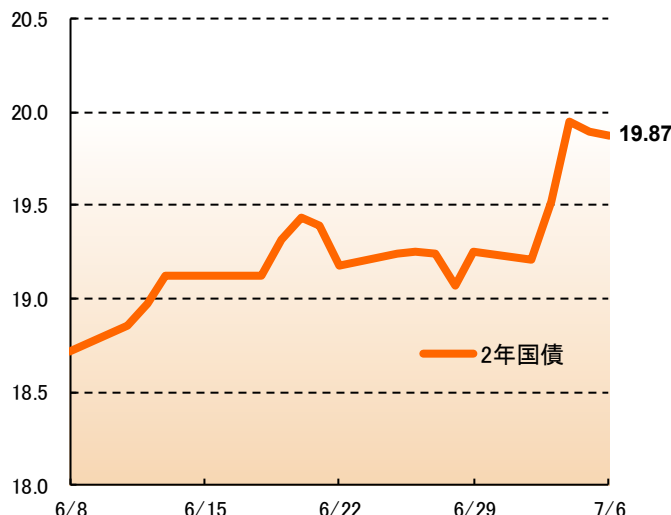
※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

【2】今週の見通し

今週は、新政権の閣僚人事が注目材料となります。選挙前後に、エルドアン大統領とその側近は、政権が中央銀行の独立性を脅かすという市場の見方を否定する発言をしてきたものの、市場の疑心暗鬼は払拭されていません。市場は新政権の閣僚の布陣に注目しています。人選次第では、トルコ・リラが大きく変動する可能性があると考えています。

経済指標では、5月の経常収支などが発表される予定です。

【トルコ 金利推移】 (2018年6月8日～2018年7月6日) (%)



(出所:ブルームバーグより大和投資信託作成)

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>